

競争入札経過調書（最低価格落札方式）

件名 システム開発評価・危機管理センター電力監視制御装置一式製造

開札年月日 平成30年11月22日（落札決定日 平成30年12月14日）

入札執行官署 大阪航空局

落札金額 ￥26,784,000 -

落札者 富士電機株式会社

予定価格 ￥53,517,378 -

積算額 ￥53,517,378 - 入札書比較価格（予定価格の100/108） ￥49,553,128 -

調査基準価格 ￥32,110,426 - 調査基準価格の100/108 ￥29,731,876 -

低入札価格調査実施済 第一回入札 落札

入札参加者	第1回入札	第2回入札	摘要
	入札金額	入札金額	
富士電機株式会社	24,800,000		落札
東芝インフラシステムズ株式会社	49,800,000		

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

※本件は、予算決算及び会計令第86条第1項の規定に基づく調査を実施し、

平成30年12月14日に落札者を決定した。

低入札価格調査の実施概要（物品の製造又は役務の提供等）

件 名：システム開発評価・危機管理センター電力監視制御装置一式製造

発 注 機 関：大阪航空局

調査対象業者名：富士電機株式会社 関西支社

項 目	内 容
(1) その価格により入札した理由	製造原価については、これまでの経験を活かした効率的な業務遂行が可能であることと材料を複数案件での一括購入を行うことにより低減できるとしており、また、一般管理費についても、役員報酬、福利厚生費、修繕維持費、事務用品費、調査研究費、広告宣伝費、地代家賃及び保険料等の費用を全社費用にて負担することで本調達に充当される費用を低減できるとしており、当局仕様書の内容を満たす必要な費用が計上されていることから、内訳書の内容に問題は無いものと思慮される。
(2) 当該契約の履行体制	調査対象者における設計、製造、品質管理の各部門の体制が確立されており、また、各部門の技術者数も十分であることを確認した。また、再委託予定の業務内容と再委託先の配置予定技術者または作業員の人数等を確認したところ業務の体制は妥当であると思慮される。
(3) 当該契約期間中における他の契約請負状況	現時点における他の契約件数90件のうち、関西支社 神戸工場が担当する件数は19件であるが、設計、製造、品質管理の各部門の技術者数も設計12人、製造46人、品質管理20人と十分であることから当該契約の実施に支障がないものと思慮する。
(4) 手持機械等の状況	当該調達の製造に必要な機械は自社工場または再委託先に保有しており、また、搬入に必要な機械は再委託業者が保有していることから支障がないものと思慮する。

<p>(5) 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した契約件名及び発注者</p>	<p>過去において受注・履行した契約実績が実在することを確認した。</p> <p>なお、調査基準価格を下回る価格で受注した業務は当局発注で1件あったが、航空灯火・電気技術課にヒアリングにて確認したところ適正に履行されていることを確認した。</p>
<p>(6) 経営内容</p>	<p>問題なし</p>
<p>(7) (1)から(6)までの事情聴取した結果についての調査検討</p>	<p>調査の結果、当該入札者の入札価格により本業務の内容に適合した履行がされないおそれがあるとは認められなかった。</p>
<p>(8) 信用状況</p>	<p>公表しないこととする</p>
<p>(9) その他の必要な事項</p>	